



平成 29 年 11 月 14 日

各 位

会社名 株式会社アビスト  
代表者名 代表取締役社長 進 勝博  
(コード：6087、東証一部)  
問合せ先 専務取締役 島村恒基  
(TEL 03-5942-4649)

### 中期経営計画ローリングに関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 14 日付けで公表いたしました中期経営計画につきまして、事業環境の変化や最近の業績動向を踏まえ、新たに第 13 期(平成 29 年 9 月期)から第 15 期(平成 32 年 9 月期)までの 3 期間を対象とする中期経営計画を策定しましたので、下記のとおりその概要をお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 数値目標

	第 15 期 (平成 32 年 9 月期)
売上高	1 1, 6 5 3 百万円
営業利益	2, 2 5 5 百万円
売上高営業利益率	1 9. 4 %
経常利益	2, 2 5 2 百万円
当期純利益	1, 5 2 5 百万円

注) 前回公表した中期経営計画において、主な戦略目標とした請負業務の効率化と拡大ならびに当社得意領域(コア業務領域)の拡大が順調に推移している中、今後も着実に二桁増収増益を達成していく為の計画を策定するものです。

#### 2. 主力事業である設計開発アウトソーシング事業における戦略目標

- ① 請負業務の効率化と拡大の継続  
第 13 期目標：57.9%、第 14 期目標：59.7%、第 15 期目標：60.7% ※第 12 期見込：57.1%
- ② 当社得意領域(第 1～第 3 コア業務領域)の売上高について全売上高の 70%以上を維持  
＜第 1 領域＞自動車用ランプ、内装、ボデー設計  
＜第 2 領域＞電装部品、機能部品、HV・EV 関連設計、解析  
＜第 3 領域＞シャーシ部品、空調部品設計
- ③ 3D プリント事業の業容拡大

#### 3. その他の主な取り組み

- ① 長く安心して働ける会社づくりの推進(待遇、福利厚生の見直し等)
- ② 新規事業の早期収益化(水素水製造販売事業、コミュニケーションロボット開発販売事業)。また、社外との積極的な連携により新しい価値創造を模索していく(オープンイノベーション)。

注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上